

## 2025 年 笠川恵先生 特別レッスンのお知らせ



### 笠川恵(カサカワメグミ)先生 プロフィール

現代音楽の分野で国際的に高い評価を受けているヴィオラ奏者。2010 年よりフランクフルトを拠点に、ドイツのアンサンブル・モデルンのメンバーとして活動しており、ソリストおよび室内楽奏者としてもヨーロッパ各地の主要音楽祭に数多く招かれている。

相愛大学卒業後、ヴィオラに転向。ジュネーヴ音楽院にて今井信子氏に師事し、最高位および特別賞を得て修了。その後今井信子氏のアシスタントを勤めた。これまでにポルト交響楽団、フランクフルト交響楽団などで客演首席奏者を務め、また神戸室内合奏団、フランクフルト交響楽団、ユンゲ・ドイチェ・フィルハーモニーなどとソリストとして共演している。インゴ・メッツマッハー、シルヴァン・カンブルラン、ジョゼフ・ヴォルフといった指揮者との共演歴を持ち、とりわけジェラルド・グリゼイ《音響空間》など、現代作品の演奏解釈において高い評価を受けている。

2018 年から 2022 年まで、アンサンブル・モデルンが主宰する若手育成機関「International Ensemble Modern Academy (IEMA)」の芸術監督を務め、教育・企画の両面において大きな貢献を果たした。また 2019 年には、ジョン・スツルツ（アンサンブル・アンテルコンタンポラン）、ポール・バケット（クランクフォルム・ウィーン）とともに、ヴィオラ三重奏団「TRIO ESTATICO」を結成。ヨーロッパを代表する現代音楽アンサンブル 3 団体のヴィオリストによるこの稀有な編成のグループは、これまでに 30 曲以上の新作を委嘱・初演してきた。

近年はヴェネチア音楽祭や台湾の音楽大学、ギリシャ国立オペラによる「作曲ワークショップ・シリーズ」などにも招かれ、ヴィオラ奏者としてだけでなく、作曲家への指導にも精力的に取り組んでいる。

使用楽器は、1580 年製ペレグリーノ・ディ・ミケリス作のヴィオラ。

---

レッスン日時：2025 年 12 月 18 日～20 日（詳細日時をご相談ください）

場所：NAC 音楽院（名古屋市東区葵 3-20-14）

レッスン料：60 分 20,000 円 90 分 30,000 円

（場所代、諸経費込み ※ピアノも使用できます。90 分以上は別途お問い合わせください）

聴講：レッスン受講者は終日 1,000 円 それ以外の方は、1 枠 1,000 円

お問い合わせ、お申し込み先：zeroconcert@gmail.com 担当：岩田